

洗剤メーカーへの署名提出記者会見&院内集会について

「香害をなくす議員の会」「香害をなくす連絡会」「カナリア・ネットワーク全国」の3団体は、オンライン署名サイト Change.org で『<STOP!マイクロカプセル香害>メーカーは「マイクロカプセル香料」などの「長続き」製法をやめてください!』というキャンペーンを2023年10月から始め、途中から紙の署名も加え、2024年1月22日に石けん洗剤工業会と花王、ライオンなどの洗剤メーカーに提出する計画です。その際の面談の内容を踏まえて記者発表&院内集会を開きます。署名で集まった被害者の切実な声や地方議員の取り組みなどを紹介しながら、なぜメーカーに直接訴えることになったのか、なぜ「長続き」製法をやめて欲しいのか、メーカーはどのような対応をしたのかをご報告します。

署名取り組みの背景

香害は、柔軟剤や合成洗剤などの香りを、マイクロカプセルにつめて長く持続させることで拡大した被害です。最近では、抗菌・消臭成分をマイクロカプセルにつめて長続きさせる製品も増えています。そもそも柔軟剤や合成洗剤は人体にも環境にも悪影響のあるものですが、せめてこの香りを長続きさせる技術、マイクロカプセルだけでも早急にやめて欲しいという願いをメーカーに届けるために企画しました。

これまで私たちは、香害という被害が拡大していることを社会に知らせる活動に力を入れ、行政にもメーカーへの規制を要望してきました。しかし行政は因果関係が解明されていないことを理由に、製品を規制することなく今日に至っています。ここは直接被害者たちが声をあげてメーカーに対して問題のある技術の使用を中止してもらおうと立ち上がったものです。

主催3団体の紹介

★香害をなくす議員の会

2022年発足。超党派の地方議員を中心に現在119人が参加。各地で議会質問や学校アンケートなどに取り組む。

★香害をなくす連絡会

2017年に活動開始。日本消費者連盟（事務局）、ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議、有害化学物質削減ネットワーク、化学物質過敏症支援センター、日本消費者連盟関西グループで構成。

★カナリア・ネットワーク全国

2021年発足。生活用品などに含まれる微量合成化学物質による被害者と支援者のネットワーク。

【カンパのお願い】

この集会の資料や通信・運営費用は、日本消費者連盟の会費と皆様からのカンパにより賄っています。カンパをいただける方は、「1.23集会」と明記の上、下記に振り込みをよろしく願いいたします。

[振込先]

- ・郵便振替口座：00130-0-22957／加入者名：日本消費者連盟
- ・他金融機関から振込む場合 ゆうちょ銀行／〇一九（ゼロイチキュウ）店／当座 0022957番
加入者名：特定非営利活動法人 日本消費者連盟

これを機会に日本消費者連盟への入会をご検討ください。ご入会については日消連ホームページまたは右のQRコードから。

